

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年05月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2007000068"/>	整理番号 <input type="text" value="11136"/>	担当者 <input type="text" value="加根魯 和宏"/>
表 題	<input type="text" value="摩擦圧接による突起部の生成"/>		
技術分野	<input type="text" value="機械・加工"/>	<input type="text" value="金属材料"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="アルミニウム合金, マグネシウム合金で作成された筐体, 軽量構造物"/>		
目 的	<input type="text" value="軽量化を目的とした軽金属材料製の筐体や, 軽量構造物に部品等を固定するために必要な突起(ボス)を摩擦圧接を応用した技術により生成する。"/>		
技術概要	<input type="text" value="一般に筐体などでは固定用のボスは塑性加工, プロジェクション溶接やスポット溶接で溶接されているが, 塑性加工による方法では技術的に困難な場合も多く, 加工用のプレスの容量も大きなものが必要となる。また, 溶接による方法では裏面に溶接時の熱影響が大きく残存するために製品の外観を著しく劣化させる。本方法によれば, 突起を1個所生成するのに要する時間は数秒であり, 装置も回転工具を取り付け回転しながら素材を加圧できる装置があれば良く, 設定する条件も少なく熟練を必要とせず, さらにピュームやスパッタの発生もなく環境面でも有効な技術であり, 固相での接合であることより異種材料を用いた加工も容易に可能である。"/>		

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp